

史跡足利学校跡第2次保存整備事業

足利学校は、平成2年に第1次保存整備事業（復元整備事業）が完了してから30年以上の歳月が経過しました。これまで差し茅や部分的な板葺補修を繰り返してきましたが、復元建物の主屋（方丈・庫裡・書院）の茅葺・板葺屋根の全体的に腐朽してきていることに加え、屋根（大棟）に設置している防火設備（ドレンチャー）も経年劣化があることから、屋根の全面葺き替え及び防火設備等の再整備を行います。



※復元建物裏門は、第27回茅葺きフォーラム（R7.9.12）の研修により先行して茅替えしている。当日の見学会には全国の職人約40人が見学に訪れた。